

## ① 安全安心な町づくりについて

町民が安全で安心して快適に暮らせる環境こそが、住みたい・住み続けたい・住んでよかったと言われるような幸福度日本一のまちへつながるものと思います。今回は災害の多い時期を迎えるにあたって地域の防災体制の強化、さらに、現実的な問題とは思えなかった有事の際の対応などを質問します。また、連日報道される児童生徒の事件事故にどう対応すれば良いのか、町の考えをお聞きしたいと思います。「安全安心な町づくり」については、これまでの考え方に加えて新たな切り口でのアプローチも必要かと思われますので、強力な施策の推進をよろしくお願ひし、以下の点について質問します。

- (1) 梅雨本番を迎え、ゲリラ豪雨や長雨による土砂災害や冠水等予測される中、各地域においてはハザードマップの活用や消防団との連携を図り防災活動を展開することと思いますが、梅雨時期における具体的な取り組み状況をお伺ひします。また、町道の雨天時における排水機能の充実に向けた、今後の考え方についてもお伺ひします。
- (2) 緊迫する海外情勢の中、武力行使時の攻撃予想がメディア等で流れている現状で、町民の安心安全の確保は必要不可欠だと思ひますが、有事を想定した町の考え方についてお伺ひします。
- (3) 児童生徒の事件事故については、全国各地の状況が毎日のように報道されています。多くの関係者が時間と労力を使い、児童生徒を地域で守る姿勢はどこにも負けない本町の強みだと思ひますが、昨今の事件を町としてどのように捉えているのかお伺ひします。